# MASPRO CATV

# (受信用増幅器)

### 取扱説明書

#### **HEAD AMPLIFIERS**

FM・VHF・UHF チャンネル指定

コンバーター内蔵

パイロットジェネレー

パイロットジェネレーター内蔵

NHK共同受信仕様適合品 NH-HA-2

ャンネル伝送用

### パイロット ジェネレー 内蔵可能

パイロットジェネレーター内蔵

-内蔵

AC100V, 低電圧(AC20~30V, AC40~60V) 切換式

### 型式の読み方



### 幅広いシステムに対応する性能と機能

#### チャンネルの増設・保守が容易

入力フィルター、出力フィルター、増幅部、UVコン バーターなどはユニット化してありますから、チャン ネルの増設・変更および保守が容易にできます。

#### 3電源方式

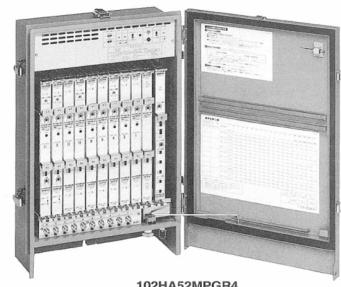
電源は、AC100V、低電圧(AC20~30V、AC40~ 60V) の3系統からスイッチで選択できます。

#### 優れた耐久性

防水ケースはステンレス製ですから、腐食による防水 機能の低下がなく、長期間にわたって安定した性能を 維持できます。

- ●ご使用の前に、この「取扱説明書」をよくお読みください。
- ●お読みになったあとは、保存してください。

#### AGC(自動利得制御)付



102HA52MPGR4

#### HA52M-UVCU

(UVコンバーターユニット) NHK共同受信仕様適合品 NH-CONV-1

#### HA52M-PGU

(パイロットジェネレーターユニット:148MHz) NHK共同受信仕様適合品 NH-PG



### 優れた受・給電方式

低電圧方式の場合、出力端子またはAC入力端子から 直接受電ができます。また、AC入力端子から出力端子 へ電流通過ができますから、幅広いシステムに対応で きます。

#### 2パイロット信号

73MHzパイロット付出力ユニットを組込むことによ り、2パイロットシステムに対応できます。

また、スイッチ操作により、信号をOFFにできますか ら、レベル調整用信号としても使用できます。

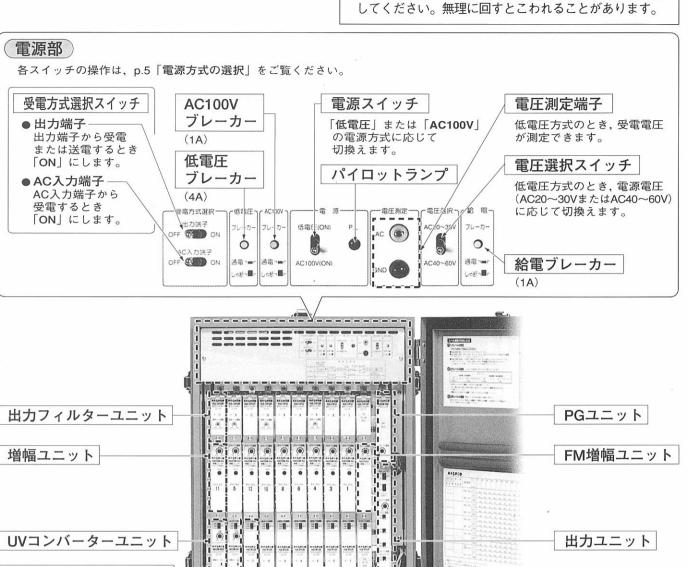


(102HA52MPGR4)

#### ご注意

レベルを調整するときは付属の調整用ドライバーを使用 してください。無理に回すとこわれることがあります。

**雇開閉ストッパー** 



入力測定端子 (○10dB)

入力フィルターユニット

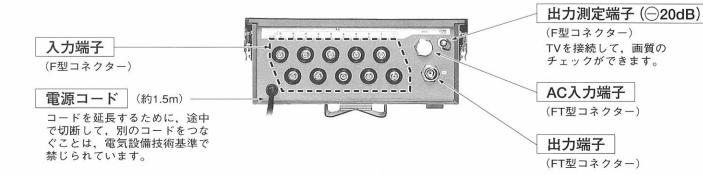
(F型コネクター)

給電スイッチ (AC20~30V, 0.3A)

入力側にプリアンプまたはコンバーターを 使用する場合、そのチャンネルに対応した 入力測定端子の下の給電スイッチを「ON」に してください。

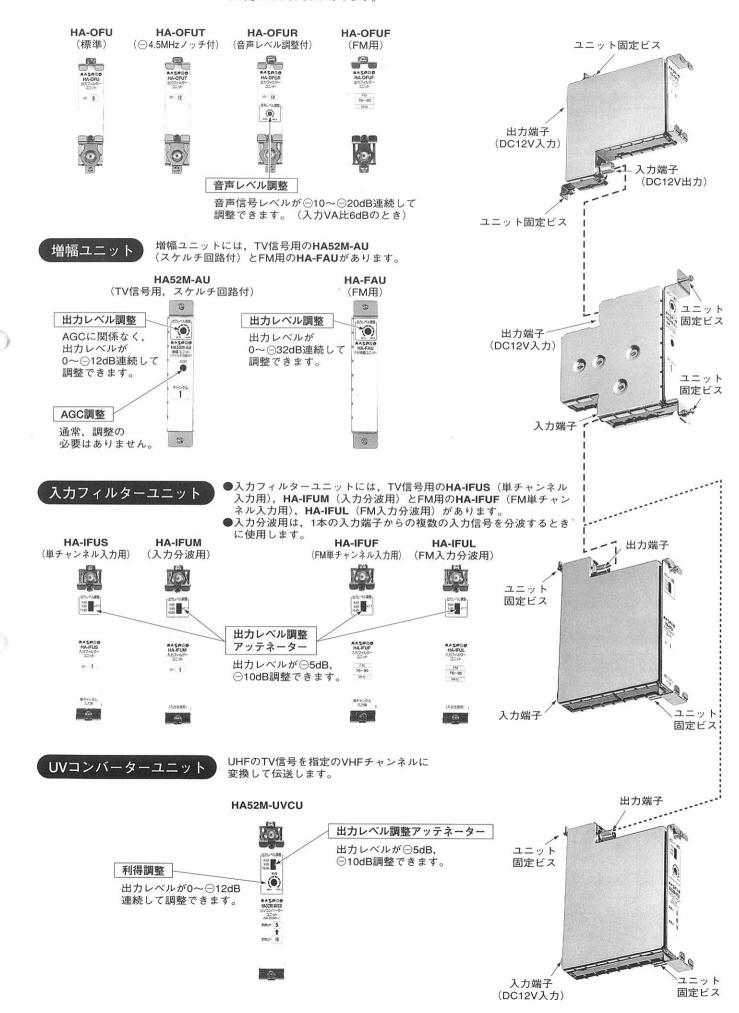
#### ご注意

給電スイッチの操作後、電源スイッチを「ON」にしてください。



#### 出力フィルターユニット

出力フィルターユニットには、標準の**HA-OFU**と隣接用の**HA-OFUT**(○4.5MHzノッチ付)、 **HA-OFUR**(音声レベル調整付)、 FM用の**HA-OFUF**があります。



### PGユニット

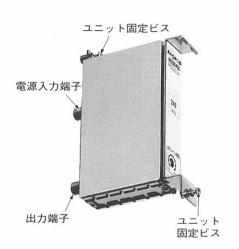
HA52M-PGU

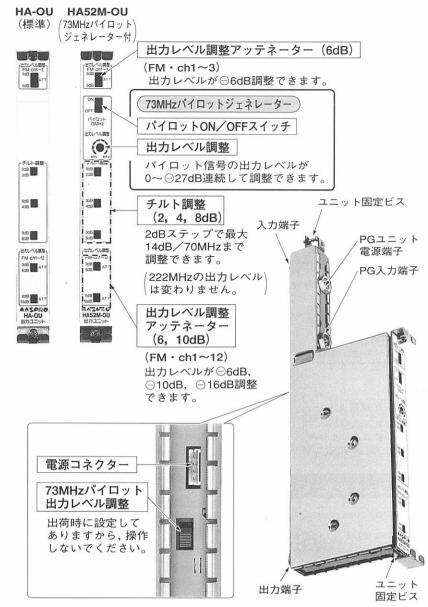
PGユニットには、パイロット 周波数が148、246、298、 300MHzの4種類あります。

### 出力ユニット

出力ユニットには、標準タイプの**HA-OU**と 73MHzパイロットジェネレーター付きの **HA52M-OU**があります。







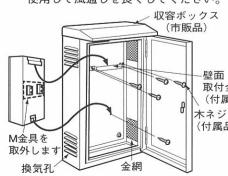
#### 取付方法

#### 収容ボックスの場合

● 収容ボックスは、年間平均気温が 25℃以下の場所で使用してください。 「日本国内の屋外での平均気温は 22.4℃以下です。(最新の理科

(年表を参照してください)

● 換気孔付きの収容ボックスを 使用して風通しを良くしてください。



収容ボックスの大きさ

	高さ	幅	奥行
HA-Mシリーズ	730	750	200
HA-Lシリーズ	730	900	200

### 支持柱の場合

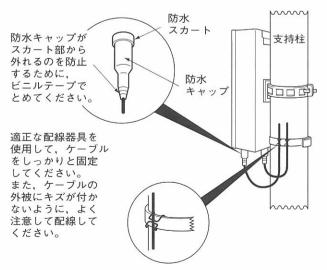
風通しの良い場所に設置 してください。



## ケーブルの処理と防水の方法

入力端子には、必ず付属の防水キャップをかぶせて ください。

|防水キャップは、F型コネクターと防水F型コネクター ↓の両方に使用できます。



### AC100V方式で使用する場合

電源電圧	使用例	電源部スイッチの設定
AC100V	AC100V	受電方式選択 出力端子 OFF ON AC入力端子 OFF ON ON AC100V (ON)

### 低電圧方式で使用する場合

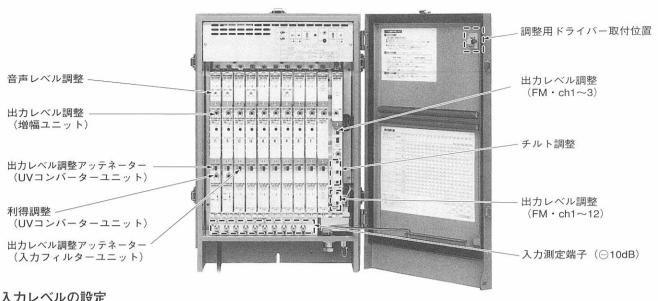
ご注意

電圧選択スイッチで受電電圧を設定してから、電源スイッチを「低電圧 (ON)」側に切換えてください。「AC20~30V」側でAC40~60Vの電源を供給すると、低電圧ブレーカーが作動することがあります。

受電方法	電源電圧	使用例	電源部スイッチの設定
AC入力端子	AC20~30V	AC入力端子 MPS303SFT PS AC30V	受電方式選択
から受電	AC40~60V	AC入力端子 MPS603SFT PS AC60V	受電方式選択
出力端子	AC20~30V	出力端子 AC20~30V	受電方式選択 出力端子 OFF ○ ON AC入力端子 OFF ○ ON AC100V (ON)  電圧選択 AC20~30V AC40~60V
から受電	AC40~60V	出力端子 AC40~60V	受電方式選択 出力端子 OFF ○ ON AC入力端子 OFF ○ ON AC100V (ON)  電圧選択 AC20~30V AC40~60V
AC入力端子 出力端子間	AC20~30V	AC入力端子 MPS303SFT PS AC30V AC20~30V	受電方式選択  出力端子 OFF ○ ON AC入力端子 OFF ○ ON AC(100V (ON))  AC(40~60V)
電流通過	AC40~60V	AC入力端子 MPS605SFT PS AC60V AC40~60V	受電方式選択 出力端子 OFF ● ON ACA力端子 OFF ● ON AC100V (ON) ■ AC40~60V

#### ご注意

レベルを調整するときは付属の調整用ドライバーを使用してください。 無理に回すとこわれることがあります。



#### 1 入力レベルの設定

入力レベルを55~65dBμに設定します。

ス	カレベル	調整方法						
	VHF	プリアンプ(PA25S, PA25L, PA25H)を使用してレベルを上げます。						
55dBµ 未満	UHF (50~55dBμ)	UVコンバーターユニットの利得調整で、UVコンバーターユニットの出力レベルを上げます。 (50dB $\mu$ 未満のとき、プリアンプ( <b>UPA25</b> )を使用してレベルを上げます)						
	VHF	入力フィルターユニットの出力レベル調整アッテネーターでレベルを下げます。						
65~75dBμ	UHF	UVコンバーターユニットの出力レベル調整アッテネーターで、UVコンバーターユニットの出力レベルを下げます。						
75dB <i>μ</i> を超える		入力端子に外付けのアッテネーター(ATT3fD~ATT20fD)を使用して入力レベルを下げます。						

- ●UVコンバーターユニットを追加・交換したときは利得調整で利得を0dB (UVコンバーターユニットの出力レベルが入力端子 のレベルと等しい)にしてから、入力レベルの設定をおこなってください。
- ●製品出荷時、UVコンバーターユニットの利得は0dBにしてあります。

#### 2出カレベルの設定

入力レベル設定後,出力レベルは下表の値になります。レベルを確認してから,1.2.3.の調整をしてください。

*	出カレベル											
H	A52M·HA52MPG	HA52MR · HA52MPGR · HA52LR · HA52LPG										
ch1~3	ch C17·C19·C21, ch4~12	ch1~3	ch C17·C19·C21, ch4~12									
96dBμ	102dBμ	94dBμ	100dBμ									

製品出荷時、出力ユニットの出力レベル調整(FM・ch1~3)は「6dB」にしてあります。

- ●チルト調整を使用するとき
- 1. 出力ユニットの出力レベル調整 (FM・ch1~3) を「OdB」にしてください。
- 2. 出力ユニットのチルト調整で、出力のチルト量を調整してください。 チルト量が20dB (70MHz) を超える場合、出力ユニットの 出力レベル調整 (FM・ch1~3) を「6dB」にしてください。
- 3. 増幅ユニットの出力レベル調整で、各チャンネルのレベルを調整してください。 FMの出力レベルは、FM増幅ユニットの出力レベル調整で、 TVチャンネルのレベルより10dB低くなるように調整してください。

# ③音声レベルの調整(隣接チャンネル伝送の場合だけ調整が必要です)

出力フィルターユニット(音声レベル調整付)の音声レベル調整で、 音声信号レベルが映像信号レベルより10~14dB低くなるように調整 してください。

#### ご注意

- 上記のレベルは、すべてスペクトラムアナライザーで測定した値です。
- 使用する測定器の種類によって、レベルの表示値が異なります。 一例として先頭終端値表示で100dBμの場合,右表のようになり ます。

#### 映像信号レベルとパイロット信号および 音声信号レベルの関係

測定器の種類	映像信号レベル	パイロット信号 および 音声信号レベル	備考
先頭値表示測定器 (スペクトラム) (アナライザー)	100dBμ	100dBμ	終端值
平均值表示測定器	ΤΟΟΦΒμ	106dBμ	開放值

### ユニットの追加・交換方法

入力フィルターユニット(UVコンバーターユニット) 増幅ユニット・出力フィルターユニット

#### ご注意

入力フィルターユニットには、単チャンネル入力用 (入力端子1本で1チャンネル受信する場合)と、入力分波用 (入力端子1本で2チャンネル以上受信する場合)の2種類が あります。交換する場合、同じ仕様のものをご指定ください。

#### 取外し

- ①ユニット固定ビス(②⑥)をゆるめ、増幅ユニットを取外します。
- ②ユニット固定ビス (⑥⑥) をゆるめ、出力フィルターユニットを取外します。
- ③ユニット固定ビス(**⑤⑥**) をゆるめ、入力フィルターユニット (または、UVコンバーターユニット) を取外します。

#### 取付け

- ①入力フィルターユニット (または、UVコンバーターユニット) を取付け、ユニット固定ビス (**② ⑥** ) を締付けます。
- ②出力フィルターユニットを取付け、ユニット固定ビス(**⑥ ⑥**) を締付けます。
- ③入力フィルターユニット・出力フィルターユニット間に増幅 ユニットを取付け、ユニット固定ビス(**②⑤**)を締付けます。

### PGユニット・出力ユニット

#### 取外し

- ①ユニット固定ビス (**⑤ ⑥**) をゆるめ、PGユニットを取外します。
- ②ユニット固定ビス(●●)をゆるめ、出力ユニットを 取外します。
- ③出力ユニット底面の電源接続コネクターを取外します。

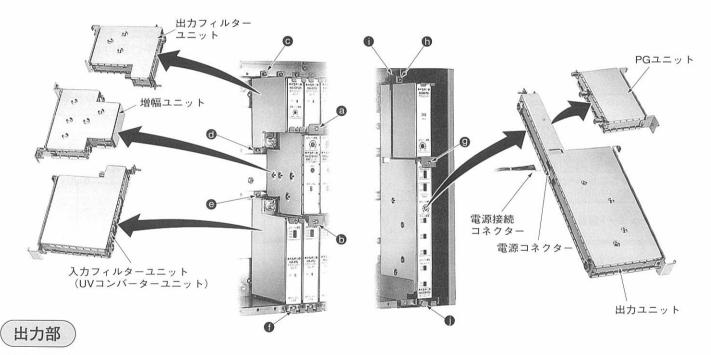
#### 取付け

- ①出力ユニット底面の電源コネクターに、本体の電源 接続コネクターを取付けます。
- ②出力ユニットを取付け、ユニット固定ビス(**● ●**)を締付けます。

#### ご注意

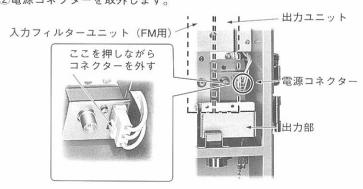
電源接続コネクターのケーブルをユニットに, はさみこまないように出力ユニットを取付けてください。

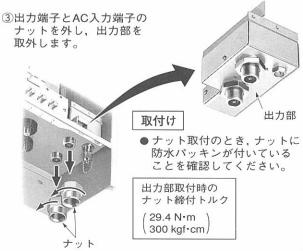
③出力ユニットにPGユニットを取付け、ビス(**9 (**) を 締付けます。



#### 取外し

- ①出力ユニットとFM用の増幅ユニットおよび 入力フィルターユニットを取外します。
- ②電源コネクターを取外します。





### ユニット装着仕様

- ●製品出荷時に、出力チャンネルの組合わせに合わせて、 ユニットの装着区分を決定します。
- ●出荷後、機器を設置したままでユニットの装着区分を変更できませんから、将来の増局予定もお知らせください。

#### 伝送可能チャンネル数

型式	伝送チャンネル数	備考
HA52M · HA52MPG	最大10チャンネル	隣々接チャンネル伝送仕様
HA52MR · HA52MPGR	最大10チャンネル	隣接チャンネル伝送仕様
HA52LR · HA52LPGR	最大13チャンネル	隣接チャンネル伝送仕様

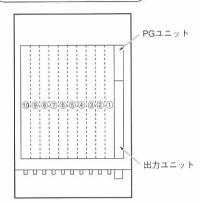
### HA52M · HA52MPG

#### ユニット装着例

出力チャンネル……ch1・3・4・6・10・12 増局予定………FM, ch8, ch35→C19, ch25→chC21

Albert State Chief Chief Chief Chief											
ユニット装着位置	10	9	8	7	6	(5)	4	3	2	1	
注文時の出力チャンネル				ch12	ch10	ch6	ch4	ch3	ch1		
増局予定	chC21	chC19	ch8							FM	
ユニット装着区分	V	HFハイ	· ξ	ッドバ	ンド(	隣々接	· <del>(</del> )	VHF (隣 ⁄	ロー z接)	FM	

#### ユニット装着位置



#### 増局によるユニットの追加

増局には、入力フィルターユニット、UVコンバーターユニット、 増幅ユニット、出力フィルターユニットが必要です。

#### ご注意

HA52M, HA52MPGは、隣接チャンネル伝送ができません。 将来、隣接チャンネルの追加が予想される場合、HA52MR またはHA52MPGR、HA52LR、HA52LPGRを使用してくだ さい。

### PGユニットの追加・変更

- ●PGユニットは、パイロット周波数148、246、298、300MHzの4種類あります。
- ●PGユニットは、出力ユニットのPGユニット電源端子・PG入力端子に取付けます。 /73MHzのパイロットジェネレーターを追加 するときは、出力ユニットを標準のHA-OU から73MHzパイロットジェネレーター付き のHA52M-OUに交換します。

### HA52MR · HA52MPGR

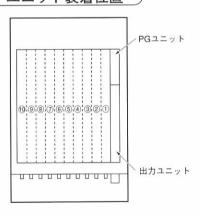
#### ユニット装着例

出力チャンネル……ch1・3・5・7・11

增局予定·····FM, ch25→2, ch35→4, ch38→12, ch33→C19

ユニット装着位置	10	9	8	7	6	(5)	4	3	2	1
注文時の出力チャンネル				ch11	ch7	ch5		ch3	ch1	
増局予定	ch12	ch4	chC19				ch2		FM	
ユニット装着区分	VHF (隣		VHF	ハイ・ミ(隣・	ッド/ 々接)	バンド	VHF 口一 (隣接)	VHFロー (隣々接)		FM

#### ユニット装着位置



#### 増局によるユニットの追加

増局には、入力フィルターユニット、UVコンバーターユニット、 増幅ユニット、出力フィルターユニットが必要です。

#### 隣接チャンネルの追加

●下側隣接チャンネルを追加する場合

現在の出力チャンネル: **ch1**, **3**, **5**, **7**, **11** 追加チャンネル: **ch4**(**ch35**を受信して**ch4**に変換)

- ① 新規ユニットの追加
  - UVコンバーターユニット: HA52M-UVCU (ch35→4)
  - 増幅ユニット(スケルチ回路付):HA52M-AU
  - 出力フィルターユニット(音声レベル調整付):**HA-OFUR** (ch4)
- ② ch5 を隣接チャンネル伝送仕様に変更 ch5の出力フィルターを**HA-OFUT** (○4.5MHzノッチ付) に交換

#### ●上側隣接チャンネルを追加する場合

現在の受信チャンネル: ch1, 3, 5, 7, 11

追加チャンネル: ch12 (ch38を受信してch12に変換)

- ① 新規ユニットの追加
  - UVコンバーターユニット: **HA52M-UVCU** (ch38→12)
  - 増幅ユニット(スケルチ回路付):HA52M-AU
  - 出力フィルターユニット (○4.5MHzノッチ付): HA-OFUT (ch12)
- ② ch11を隣接チャンネル伝送仕様に変更ch11の出力フィルターをHA-OFUR(音声レベル調整付)に交換

#### ●隣々接チャンネルの間に受信チャンネルを追加する場合

現在の受信チャンネル: **ch1,3,5,7,11** 追加チャンネル: **ch2** (ch25を受信してch2に変換)

- ① 新規ユニットの追加
  - UVコンバーターユニット: HA52M-UVCU (ch25→2)
  - 増幅ユニット(スケルチ回路付): HA52M-AU
  - 出力フィルターユニット(音声レベル調整付): **HA-OFUR** (ch2)
- ② ch1を隣接チャンネル伝送仕様に変更 ch1の出力フィルターをHA-OFUR(音声レベル調整付)に交換
- ③ ch3を隣接チャンネル伝送仕様に変更ch3の出力フィルターをHA-OFUT (○4.5MHzノッチ付) に交換

### HA52LR · HA52LPGR

#### ユニット装着例

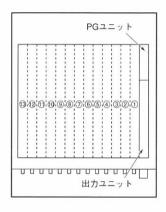
0

出力チャンネル……FM、ch1・3・4・5・7・9・11

增局予定······ch25→2, ch35→6, ch38→12, ch33→C17, ch58→C19

ユニット装着位置	13	12	11)	10	9	8	7	6	(5)	4	3	2	1
注文時の伝送チャンネル			ch4			ch11	ch9	ch7	ch5		ch3	ch1	FM
増局予定	ch12 ch6			chC19	chC17					ch2			
ユニット装着区分	VHF/	`\イ (	隣接)	VHF	ハイ・	ミッド	バンド	(隣々	接)	VHF 口一 (隣接)	VHF (隣々	ロー (接)	FM

#### ユニット装着位置



#### 増局によるユニットの追加

増局には、UVコンバーターユニット、増幅ユニット、 出力フィルターユニットが必要です。

#### 隣接チャンネルの追加

●上側隣接チャンネルを追加する場合

現在の受信チャンネル: FM, ch1, 3, 4, 5, 7, 9, 11 追加チャンネル: ch12 (ch38を受信してch12に変換)

- ① 新規ユニットの追加
  - UVコンバーターユニット: HA52M-UVCU (ch38→12)
  - 増幅ユニット(スケルチ回路付): HA52M-AU
  - 出力フィルターユニット (○4.5MHzノッチ付) : **HA-OFUT** (ch12)
- ② ch11を隣接チャンネル伝送仕様に変更 ch11の出力フィルターをHA-OFUR(音声レベル調整付)に交換

#### ●隣々接チャンネルの間に受信チャンネルを追加する場合

現在の受信チャンネル: FM, ch1, 3, 4, 5, 7, 9, 11 追加チャンネル: ch2 (ch25を受信してch2に変換) ※ ch6 (ch35を受信してch6に変換) ※

※ch2,6の追加は、HA52MR・HA52MPGRの「隣々接チャンネル の間に受信チャンネルを追加する場合」をご覧ください。

## 1本入力仕様のヘッドアンプに受信チャンネルを追加する場合(全機種共通)

- ●1本の入力端子で、複数のチャンネルを受信している場合、追加チャンネルは、予備入力端子から 単チャンネルで入力してください。
- ●入力フィルターは単チャンネル入力用フィルターユニットを使用してください。

### 正しく使用していただくために

予定のレベルやよい画質が得られないときは、次のチェックをしてください。

#### 出力測定端子に信号が出ない

- ①電源が供給されていますか。
  - ●電源スイッチのチェック
  - ●受電方式選択スイッチのチェック
  - ■コネクターとケーブルの接続チェック
  - ●後段アンプの電流通過スイッチのチェック
  - ●電源供給器のチェック

- ②入力信号が来ていますか。(入力測定端子でチェック)
  - ●給電スイッチのチェック (プリアンプまたはコンバーター 使用の場合)
  - ■コネクターとケーブルの接続チェック

#### 入・出力レベルを測定するときの注意

測定用ケーブルの減衰量

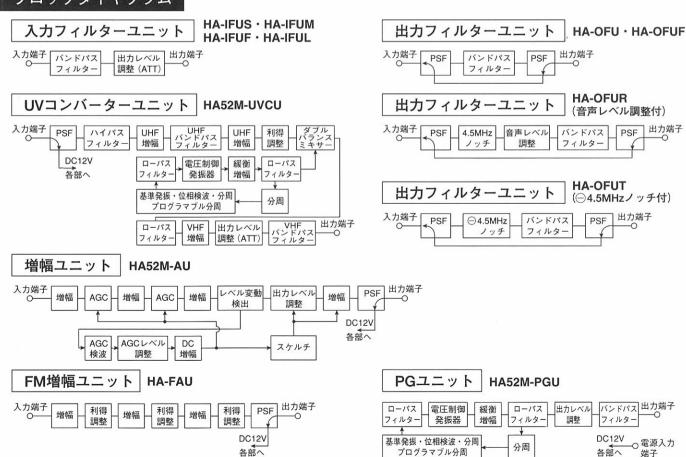
レベルを測定するときは、測定用 75 Ωケーブルの減衰量も加算してください。 実際のレベル=測定値+測定端子結合量+ケーブル減衰量

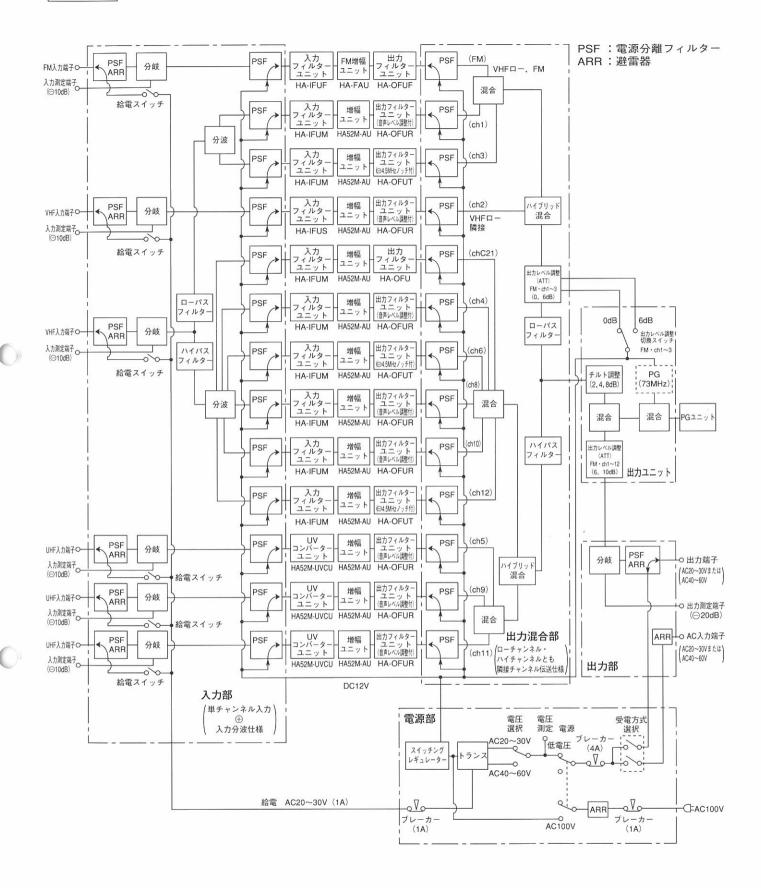
#### 5CFV 15m の減衰量

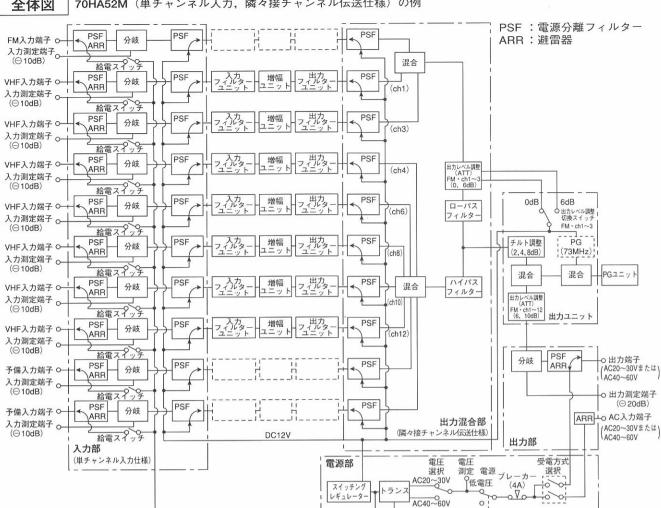
周波数(MHz)	76	90	148	222	250	300	470	770
減衰量(dB)	0.8	0.9	1.2	1.5	1.6	1.8	2.3	3.1

以上の方法でもトラブルが解決できない場合、お近くの当社支店・営業所か、本社技術相談にお問合わせください。

### ブロックダイヤグラム







010

ブレーカ

(1A)

### 消費電力一覧表

					電源電圧 AC100V	電源電	筐圧 AC20	~30V	電源電圧 AC40~60V			
			型式		消費電力		電流 (A)			電流 (A)		
					(W)	AC20V	AC25V	AC30V	AC40V	AC50V	AC60V	
20HA	52M	· HA5	2MR		6.4	0.29	0.28	0.28	0.15	0.14	0.15	
30	,	. /	W		7.5	0.35	0.32	0.32	0.18	0.17	0.17	
40	,	. /			8.7	0.41	0.37	0.35	0.21	0.19	0.18	
50	,	. /		*	9.9	0.47	0.42	0.39	0.24	0.21	0.20	
60	,	. /		HA52LR	11.2	0.53	0.46	0.43	0.27	0.24	0.22	
70	,			"	12.4	0.6	0.51	0.47	0.3	0.26	0.24	
80	,	. 4		"	13.6	0.66	0.56	0.51	0.33	0.29	0.26	
90	"			"	14.8	0.72	0.61	0.55	0.36	0.31	0.28	
100H	A52L	R			15.9	0.82	0.68	0.6	0.4	0.33	0.29	
110	"				17.1	0.88	0.73	0.64	0.43	0.36	0.31	
120	"				18.2	0.95	0.78	0.68	0.46	0.38	0.34	
20HA	52MF	G · H	A52MI	PGR	7	0.32	0.3	0.3	0.16	0.15	0.16	
30	"	•	"		8.1	0.38	0.34	0.33	0.19	0.18	0.17	
40	"	•	"		9.3	0.44	0.39	0.37	0.22	0.2	0.19	
50	"	•	"		10.5	0.5	0.44	0.41	0.25	0.22	0.21	
60	"	•	"	· HA52LPGR	11.7	0.56	0.49	0.45	0.28	0.25	0.23	
70	"	•	"	"	12.9	0.62	0.53	0.49	0.31	0.27	0.25	
80	"	•	"	"	14.1	0.69	0.58	0.53	0.34	0.3	0.27	
90	"	•	"	"	15.3	0.75	0.63	0.56	0.37	0.32	0.29	
100H	A52L	PGR			16.3	0.84	0.7	0.62	0.41	0.34	0.3	
110	"				17.5	0.91	0.74	0.66	0.44	0.37	0.32	
120	"				18.7	0.97	0.79	0.7	0.48	0.39	0.35	

給電 AC20~30V (1A)

コンバーター内蔵は、1局当たり下表のように消費電力、電流が増加します。

コンバーター内蔵 1局当たり	0.89	0.047	0.035	0.029	0.023	0.018	0.014
FM受信を追加すると、下表の。	ように消費	電力、電流力	が増加します	<i>t</i> 。			
FM受信の追加	1.2	0.06	0.05	0.04	0.03	0.02	0.02
73MHzパイロットジェネレーター	付出力ユニッ	►HA52M-O	Uを使用する	と, 下表の。	ように消費電	力、電流が増	帥加します。
HA52M-OU使用時	0.52	0.03	0.02	0.02	0.01	0.01	0.01

●左の消費電力は、TV チャンネルだけを受信 した時の値です。

-C= AC100V

ブレーカ

(1A)

ARR

0

AC100V

●FM受信をする場合, 受信局数を1減らした (型式のいちばん左の 数字を1減らした)型 式の消費電力に, FM 受信の追加」の消費電 力の値を加算してくだ さい。

# 規格表 Specifications

	項 目 Items			HA52M・HA52MPG HA52MR・HA52MPGR・HA52LR・HA52MPGR・HA52LR・HA52MPGR・HA52LR・HA52MPGR・HA52			IA52LR · HA52LPGR		
受信チャ	ンネル		FM, ch1 FM, ch1	~3, chC17 · C ~3, chC17 · C	19・C21, ch4~12の内, 19・C21, ch4~12の内,	指定の最大9チ 指定の最大12チ	ャンネルとFM( ・ャンネルとFM	HA52Mシリーズ) (HA52Lシリーズ)	
Reception	n Channels		FM	ch1~3	chC17·C19·C21,ch4~12	FM	ch1~3	chC17·C19·C21,ch4~12	
最大利得 Maximur	n Gain		45dB [39dB]	52dB [46dB]	52dB	40dB [34dB]	50dB [44dB]	50dB	
標準利得 Operatin	a Gain			42dB [36dB]	42dB		40dB [34dB]	40dB	
	入力フィルターユニット Input Filter Unit UVコンバーターユニット UV Converter Unit	出力レベル調整 アッテネーター Output Level Control Attenuator			5dB,	10dB			
出力レベル 調整範囲	増幅ユニット Amplifier Unit		0~ ⊝32dB(連続可変)	0~⊝12	2dB(連続可変)	0~⊝32dB(連続可変) 0~⊝12dB(連続可変)			
Output Level Control Range	Timpimor orin	出力レベル調整 アッテネーター	60	IB		60	dB		
	出力ユニット Output Unit	Output Level Control Attenuator	6dB, 10dB, 16dB						
	Odipar Orm	チルト調整	最大14dB(2dBステップ)/70MHz						
	レベル調整範囲	Tilt Control						 読可変(入力VA比6dBのとき)	
Audio Ca	arrier Level Conti	roi Hange		L > 10 14 14 1 0 1 1 1	- 1 ( m)(1± ()V- 1 2 1 2 ± )				
帯域内周 Passban	波数特性 d Response		指定帯域で 2dB以内 ※1	中心周波数±3MHzで±1dB以内(単チャンネル入力) 中心周波数±3MHzで2dB以内(入力分波)		指定帯域で 2dB以内 ※1	dB以内 ※1 中心周波数 ⊕1.83MHz で2dB以内 (隣接チャンネル※2		
帯域外減 Out-of-B	衰量 and Rejection		指定帯域外 ±6MHz で30dB以上 <sub>※1</sub>	中心周波数	女士9MHzで30dB以上	指定帯域外 ±6MHz で30dB以上 <sub>※1</sub>	中心周波数	文士9MHzで30dB以上	
利得安定 Tempera	度 ture Stability				±2dl	B以内			
音声信号 Audio Ca	レベル安定度 arrier Level Stabi	lity		<u> </u>		±3dl	B以内(入力VAL	七一定のとき)	
AGC特性 AGC Re	ŧ				ベル変動±1dB以内 (ル60dBµ±10dBで)			ベル変動±1dB以内 ル60dBμ±10dBで)	
最大出力 Maximu	コレベル m Output Level		102dBμ [96dBμ]	102dBμ [96dBμ]	102dBμ	100dBμ [94dBμ]	100dBμ [94dBμ]	100dBμ	
雑音指数 Noise Fig					8dB以下(利	得最大時)			
インピー		入力			75Ω(F型二	コネクター)			
Impedan									
		込力	1.1~1.	5(単チャンネ)	ル入力):1.1~2(入力分	)波:1入力端子(	こ2チャンネル以	上の信号入力)	
VSWR		BDT			1.1~1	1.7 *2	THE PARTY OF THE P	COCCUS SERVICE CONTROL OF CONTROL AND COME CONTROL OF C	
カラー混				 )dB以下(3信号法による)					
4.5MHz b					(0)12 3 /2(1-0) 0 /	Θ.5	55dB以下(隣接·	AND	
4.5MHz / ハム変調	1				⊖66d		1 (1741)	<i>y</i> 1 - 1 <i>y</i>	
Hum Mo	dulation					27-222, 24			
Radiation	7 端子結合量					/m以下			
Tap Valu	e of Input Test F 端子結合量	Point			⊝10dB(F型				
Tap Valu 入力端子	e of Output Test	Point	7		⊝20dB(F型				
Power St	ipply Capacity of	Input Port			1端子当たり0.	3A (合計1A)			
	assing Capacity				4A(AC入力端子	- 一出力端子間)			
使用温度 Tempera	範囲 ture Range				⊝20~	⊕40°C			
電源 Power R	equirements		AC100Vまたは低電圧方式(AC20~30VまたはAC40V~60V)50・60Hz 低電圧方式はケーブル重畳または直接給電(FT型コネクター)いずれも可						
消費電力 Power C	onsumption				別表(	p.12)		-	
外観寸法 Dimensio	ons		HA52M · HA52MPG · HA52MR · HA52MPGR : 535 (H) ×366 (W) ×178 (D) mm HA52LR · HA52LPGR : 535 (H) ×441 (W) ×178 (D) mm			3 (D) mm			
質量(重 Weight			約21kg( <b>92HA52MPGR2</b> ),約27kg( <b>12</b>			約27kg( <b>125H</b> )	5HA52LPGR8)		
シンボル Symbol									

[ ] 内はブロックチルト6dB挿入時の値※1 FMの帯域は76~90MHz(ch1受信の場合76~84MHz)※2 音声信号レベル最大時

### PGユニット

項 Ite	目 ms	規格			
発振周波数 Oscillation Freque	ncy	148MHz、246MHz、298MHz、300MHzの内、指定の1波とPG73MHz			
出力レベル Output Level		102dBμ以上(HA52MPGまたはHA52Mに組込んだとき) 100dBμ以上(HA52MPGR・HA52LPGRまたはHA52MR・HA52LRに組込んだとき)			
出力レベル調整範 Output Level Cont		0~⊝20dB連続可変:148MHz,0~⊝12dB連続可変:246・298・300MHz,0~⊝27dB連続可変:73MHz			
出力レベル安定度 Output Level Stab	出力レベル安定度 Output Level Stability ±1dB以内				
周波数偏差 Frequency Stability		±10kHz以内			
スプリアス	70~300MHz	⊖60dB以下			
Spurious	その他の帯域	⊝30dB以下			

### 規格表 Specifications

HA52M UVコンバーターユニット

項目 Items	規格	
局部発振方式 Type of Local Oscillator	PLL方式	
受信チャンネル Input Channel	UHF(ch13~62) の内, 指定の1チャンネル	
変換チャンネル Output Channel	VHF(ch1~12, chC17·C19·C21)の内、指定の1チャンネル	
利得 Gain	10dB(許容偏差±2dB)	
出力レベル調整アッテネーター Output Level Control Attenuator	5, 10dB	
出力レベル調整範囲 Output Level Control Range	0~⊝12dB(連続可変)	
帯域内周波数特性 Passband Response	中心周波数士3MHzで士1dB以内	
帯域外減衰量 Out of Band Rejection	中心周波数±9MHzで40dB以上 (ヘッドアンプに組付け時,60dB以上)	
利得安定度 Temperature Stability	±1.5dB以内	
周波数偏差 Frequency Stability	士20kHz以内	
最大出力レベル Maximum Output Level	85dBμ	
雑音指数 Noise Figure	8dB以下(利得最大時)	
VSWR	入力:1.1~1.5 出力:1.1~2	
カラー混変調 Color Cross Modulation	最大出力で⊝30dB以下(3信号法による)	
影像妨害比 Image Rejection	⊝60dB以下	
局発漏洩 Local Oscillator Leakage from Connectors	40dBμ以下	

マスプロの規格表に絶対うそはありません。 ご理解と信頼あるデータにご期待ください。

### 変換不可能チャンネル表

下表に該当するチャンネル変換のコンバーターユニットは、 局部発振の影響でビート妨害が発生するため生産しており ません。

UHF→VHF	UHF→VHF
ch13→chC21	ch31→ch7 · ch8
# 14→ # C21	# 32→ # 8
# 15→ # C21	// 33→ // 8 · ch9
<b>#19→#4</b>	# 34→# 9
<b>#20→#4</b>	# 35→ # 9
<b>#21→#4</b>	#36→#9 · ch10
# 22→ # 4 · ch5	<b>#37→#10</b>
# 23→ # 5	<b># 38→ # 10</b>
<i>4</i> 24→ <i>4</i> 5	// 39→ // 10 · ch11
<b>#26→#6</b>	
<i>#</i> 27→ <i>#</i> 6	// 42→ // 11 · ch12
	# 43→ # 12
<i>#</i> 29→ <i>#</i> 7	# 44→ # 12
#30→#7 · ch8	# 45→ # 12

上記の他にも、チャンネルの組合わせによっては、ビート妨害が出る場合があります。詳しくは、お近くの当社支店・営業所か、本社技術相談にお問合わせください。

### 付属品

防水キャップ ・・・・・・・ 入力端子の数

木ネジ(壁面取付用)・・・・・ 5本 壁面取付金具・・・・・・・ 1個

### ご注文時の指定事項

- ●HA52M・HA52MPG・HA52MR・HA52MPGR・HA52LR・HA52LPGR のいずれかをご指定ください。
- ●受信チャンネル、変換チャンネル、入力本数、パイロットジェネレーターの周波数(73,148,246,298,300MHz) を明確にご指定ください。
- ●FM受信のときは、ch1受信の有無をご指定ください。
- ●将来の増局を考えて、予定チャンネルをご指定ください。 詳しくはp8,9「ユニット装着仕様」をご覧ください。

#### ご注意

- ●UHFは、チャンネルごとの入力になります。
- ●隣接するチャンネルは、チャンネルごとの入力になります。
- ●HA52M・HA52MPGでは、隣接伝送となるチャンネルの追加はできません。

製品向上のため 仕様・外観は変更することがあります。

#### 下 即 (0832) 55-1130 津 (045) 784-1422 郡山 (0249) 52-0095 (059) 234-0261 横浜 徳 Щ (0834) 32-2954 (058) 274-5315 渋 谷(支)(03) 3409-5505 仙 (022) 237-4521 広 Ŀ, (082) 230-2351 工事営業(03) 3499-5631 名古屋(支)(052) 802-2233 盛 (019) 641-1681 松 江 (0852) 21-5341 工事営業(052) 804-6262 秋葉原 (03) 3255-7335 岡 Щ (086) 252-5800 秋田 (0188) 62-7523 本社 470-0194 愛知県日進市浅田町 豊 橋 (0532) 33-1500 青 戸 (03) 3695-1811 松山 (089) 973-5656 害 李 (0177) 42-4227 営 業 部 TEL名古屋(052)802-2244 静 岡 高 知 (0888) 82-0991 (054) 283-2220 八王子 (0426) 37-1699 工事営業部 (052)802-2225 高松 (087) 865-3666 技術相談 (052)805 - 3366松本 (0263) 57-4625 千 葉 (043) 232-5335 函館 (0138) 53-7355 姫 路 (0792) 34-6669 支店・営業所 大 (048) 663-8000 札幌 (011) 782-0711 戸 (078) 843-3200 神 沖 縄 (098) 854-2768 能本 (096) 381-7626 阪(支)(06) 632-8811 前橋 (027) 263-3767 大 福 井 (0776) 23-8153 釧 路 (0154) 23-8466 長崎 (095) 846-6872 工事営業(06) 632-1144 鹿児島 (099) 226-9200 福 岡(支)(092) 531-3861 金 沢 (076) 249-5301 水戸 (029) 248-3870 旭川 (0166) 25-3111 京 都 (075) 341-0595 宮 崎 (0985) 25-3877 北九州 (093) 941-4026 新 潟 宇都宮 北 見 (0157) 61-0480 和歌山 (0734) 73-8867 (028) 660-5008